

病棟のごあんない

私たち看護部は脳神経外科の専門職として、一人ひとりに合わせたきめ細やかな看護と患者さんの立場に立ち、患者さんのニーズに応える看護に取り組んでいます。

医師をはじめ、各部署と連携を図り、身体面・精神面・社会面と向き合いながら、「苦痛の緩和」「疾病の予防」「健康の保持増進」「健康の回復」の4つの基本的責任を基に看護を実践しています。

急性期から回復期までの一貫した治療と看護の提供、安心して療養に専念できる環境づくり、これらの取り組みのもと、地域密着型の病院を看護部一同目指しています。

急性期病棟

急性期病棟に入院される患者さんの多くは、疾病による突然の身体の変化、生活の変化、ライフスタイルの変化により身体面・精神面に大きな影響が生じます。スタッフ一同、それぞれの変化における、苦痛の緩和と精神的援助に努め、安全に安心して入院生活が送れることを考えて、業務に臨んでいます。多種多様な症状の中で、患者さんに応じた援助、関わりができるようカンファレンス・勉強会・研修会を通して自己研鑽に努めています。また、急性期病棟のナースステーション内に医師ステーションがあり、随時、質問や相談を行い看護業務の向上に努めています。



救急外来

救急告知病院にて365日24時間の受け入れ態勢を整えています。

外来

外来を訪れる方の多くは、突然の頭痛や片麻痺、痙攣、しびれ、めまいなど神経症状に不安を抱えて来院されます。患者さんやご家族の立場に立ち、その不安に寄り添えるよう努めると共に、医療スタッフ間の連携を密にすることで症状に応じた迅速な対応を心掛けています。

スタッフ一同、懇切丁寧な対応を銘記し、病気の早期発見から通院治療までサポートできるよう、日々対応・改善に取り組んでいます。



手術室

安全に安心して手術が行われるよう、患者さんご家族へのケアを心掛けています。急性期病棟スタッフが兼用で業務を行い、予定手術から緊急手術まで365日対応をしています。先輩看護師からの指導、勉強会、研修会への参加を通じて自己研鑽を行っています。

